

家庭学習の手引き

がくしゅうじかんのめやす **20 ぶん**



1・2年 じかんとをきめて、がくしゅうをしましょう。

1. おんどく

- すらすらよめるように、なんかいもれんしゅうしましょう。
- てん(、)やまる(。)にきをつけ、おおきなこえではっきりよみましょう。
- きもちをこめてよみましょう。
- おうちの人にきいてもらい、おんどくカードにしるしをつけてもらいましょう。

2. かんじがくしゅう

- てほんをみながら、はね・はらい・ひつじゅんにきをつけ、ていねいにかきましょう。
- かきおわったら、ただしじがかけているか、みなおしましょう。

3. さんすう

- けいさんになれるように、やりかたととなえながられんしゅうしましょう。
- ただしく、はやくけいさんでできるようにれんしゅうしましょう。
- わからないもんだいは、きょうかしょやノートをみて、ときかたをみつけましょう。
- まちがえたもんだいは、もういちどやりなおしましょう。

4. にっき・さくぶん

- いちばんつたえたいことを、くわしくかいていきましょう。
- ならったカタカナやかんじをつかってかきましょう。
- てん(、)やまる(。), 「 」をただしくつかってかきましょう。

5. じがく

- いろいろなほんをよみ、すきなほんをたくさんみつけましょう。
- かんじやけいさんなどがてなところをふくしゅうしましょう。

がくしゅうするまえに

- がっこうからのてがみは、おうちのひとにわたしましたか。
- つくえのうえやまわりは、かたづいてありますか。
- れんらくちょうで、かだいをたしかめましたか。
- じかんのめやすをたてましたか。
- しせいやえんぴつのもちかたは、ただしいですか。

保護者のかたへ

1, 2年は、基礎的・基本的な学習内容(読み、書き、計算)を身につける時期です。家に帰ったら、すぐに宿題をし、翌日の準備ができるよう家庭学習の習慣を定着させてください。

一人でできるようになることが大切ですが、定着するまで、おうちの方が目を通してください。

知的好奇心が旺盛な時期でもありますので、おうちの方との会話や体験を増やしてください。